



新しい国際交流員を紹介します

ザブリーナ・リンさん



皆様、はじめまして!

ザブリーナ・リン (Sabrina Lin) と申します。1980年にドイツのウインターベルクという小さい町に生まれました。

人口は13,566人で、ドイツ連邦共和国ノルトライン＝ヴェストファールン州にあり、ドイツの中西部に位置します。

私は残念ながらスキイはできませんが、ボブスレーやリュージュのウインタースポーツで人気のある地域です。大聖堂で有名なケルン市や州都のデュッセルドルフ市は直線距離にして約130キロメートル離れています。

2002年から北ドイツのハンブルク市に住み、ハンブルク大学に行きました。専門は日本学で、副専攻は社会心理学と宗教学で

した。日本の文化にとっても興味を持ち、趣味としてお茶を習っています。時々日本をテーマにするイベントに参加して、お茶の先生とドイツ人に日本の茶の湯を紹介します。2005年に初めて長い間日本に行って、一年間同志社大学で留学をしました。それがきっかけで初めてお茶を点て、濃茶も飲ませていただきました。

その後、また2回日本に行って、2007年に東京にある日独協会で3か月間、2009年に東京にあるドイツ商工会議所で9か月間、インターンシップをしました。

8月から国際交流員として下野市で働けることに喜びを感じています。これから皆様にご紹介するドイツの文化を紹介することにとっても楽しみにしています。もし何か知りたいことや質問があれば遠慮せずに声をかけて聞いてください!

皆様、これからどうぞよろしくお願いたします。

● 問い合わせ先

生活安全課
☎(40) 5555

第2回下野市中学生海外派遣報告会の告知

8月4日(木)～10日(水)にかけて、市内中学校に在籍する生徒16名が下野市の姉妹都市であるドイツ共和国・ヘッセン州・デイトツヘルツタールを訪問し、帰国後報告会を開催します。

この報告会では、参加中学生全員に、異文化交流で得たことを自らの言葉で報告していただきます。

姉妹都市ってどんな所か知りたい! という方、下野市の中学生は日本とドイツの違いをどのよう感じてきたのか興味があるという方はぜひお越しください。

● 日時

8月28日(日)
午前10時～正午

● 場所

国分寺公民館
視聴覚室

● 問い合わせ先

生活安全課
☎(40) 5555

平成24年度

下野市奨学生を募集します

高等学校
大学

● 受付期間

9月1日(木)～30日(金)

● 申請資格

(1) から(6)のすべての条件を満たす方

(1) 高等学校(高等専門学校、中等教育学校の後期課程及び専修学校の高等課程を含む)、大学(短期大学及び専修学校の専門課程を含む)に在学、又は入学しようとする方

(2) 学業成績が優秀で意欲があり、品行方正な方

(3) 経済的理由により修学が困難な方

(4) 確実な連帯保証人を2名付することができる方(保護者及び県内在住者1名)

※連帯保証人は、独立の生計を営んでいる満20歳以上の方で、市税を完納している方

(5) 保護者が下野市に1年以上住所を有する方

(6) 他の機関から奨学金その他これに類するものの給付又は貸付を受けていない方

● 貸付額(無利子)及び予定人数

● 高等学校奨学生(5名程度)
月額15,000円

● 大学奨学生(10名程度)
月額30,000円

※人数に満たない場合は、3月に追加募集を行います。

● 貸付期間

正規の修業期間

※本人名義の口座に半年分まとめて年2回振込みます。

● 償還方法

卒業後1年間据置

期間後、貸付期間の2倍の期間内に償還(年賦又は半年賦)

● 募集要項配布場所

石橋庁舎2階教育総務課、国分寺庁舎・南河内庁舎市民課窓口、各図書館、各公民館

※市のホームページでもダウンロードできます

● 問い合わせ先

教育総務課(石橋庁舎2階)
☎(52) 1117

